

Library Information

図書室からのお知らせ

■本の入荷について

図書室では、新刊本や話題の本など、新しい本を入荷しています。

本のリクエストについても、図書室カウンターにて受け付けています。皆さんの読みたい本や気になる本などがありましたら、お知らせください。

また、お探しの本などがありましたら、お気軽にカウンターにご相談ください。

● 図書室の利用や、図書の検索・リクエストなどについてのお問い合わせ先
町生涯学習センター図書室
☎096-234-2447(内線331)
✉klg110@town.kosa.lg.jp

歴史の真実に迫った長編時代小説 松永 弘高著 / 『決戦! 熊本城 肥後加藤家改易始末』



朝日新聞社出版
小説

第6回朝日時代小説大賞優秀作。將軍家の威光か、肥後侍の意地か。改易に隠された驚きの計略とは。加藤清正の死後、忠広が家督を継いで21年、寛永9（1632）年6月に外様大名の加藤家は、幕府より改易を命じられる。これを是としない家臣団が籠城（ろうじょう）する懸念が広がるが…。歴史に埋もれている真実に迫る、読み応えのあるストーリーです。

少しレトロなタッチの絵が魅力の絵本 西村 敏雄作 / 『まてまてタクシー』



福音館書店
児童書

タクシーに乗って家に帰ったハットさん。家に入る前に、タクシーに忘れ物をしてしまったことに気がつきました。「まてまてタクシー」、ハットさんはタクシーを追いかけます。ところが、大通りに出るとそこには似たようなタクシーが…。不思議な魅力のある絵とシンプルなストーリーがとっても楽しくて、繰り返し読みたくなる絵本です。

現代人に必要な50の知識を伝える 池上彰著 / 『池上彰のこれが「世界のルール」だ!』



文藝春秋
一般書

テーマは、2014年以降の国内外のトピック50。イスラム国から朝日新聞問題、STAP細胞、中国情勢、ウクライナ問題、フランスの経済学者・ピケティの『21世紀の資本』、消費税の軽減税率、温暖化対策、福島第1原発など多岐に渡っています。著者ならではの丁寧で分かりやすい解説で、「世界」を浮き彫りにしたおすすめの1冊です。

ヘルシーでダイエットにもおすすめ 井出 杏海著 / 『魔法の豆腐クリームレシピ』



河出書房新社
教育・娯楽

テレビやレシピサイトで話題の「豆腐クリーム」。ホワイトソースやマヨネーズの代わりに使ってお料理に。生クリームの代わりに使ってお菓子にと大活躍。作り方も簡単な上に、お料理やお菓子に使用すれば本来の材料で作るより20～50%のカロリーオフ。さらに、豆腐だから経済的なのもうれしいポイントです。ぜひ試してほしいレシピ集です。

町生涯学習センター図書室のご利用について

■開館時間 午前9時～午後5時 ■休館日 毎週火曜日、年末年始 ■貸出冊数・期間 1人3冊まで、8日間

私 が今回ご紹介する本は、赤川次郎の『白い雨』です。

この物語は、ある夜、山あいの村でえたいの知れない不気味な白い雨が降り、その雨を浴びてしまった人たちが日頃我慢していることや不満をすべて出し、異様な人間に変化していくホラー・サスペンスです。

キャンプに来ていた女性へのコンプレックスを持つ男子大学生、大人への不満が募っていた小学生、家族から精神的に抑圧されていた

今月の案内人



宮本 明美さん
(中早川区)

～ My Favorite Story ～

私のおすすめ図書

『白い雨』(赤川次郎著)

大学のサークルで訪れた山中に降り注ぐ白い雨が、学生たちの心の奥底に潜む憎悪を呼び覚まし、次々に事件を呼び起こすホラー・サスペンス作品。

女性が次々に事件を起こします。場面によっては、鳥肌が立つようなむごい内容もあります。

もし、私がその白い雨を浴びたならどうなるだろう。不満やストレスがない人はいないだろうが、私は今、3か月ほど職場のみんなとダイエット中であり、甘いものを控えているので、ケーキのバイキングで思いっきり食べることでぐらいて済みそうです。



しかしこの本に出てくる女性のような気持ちになっていく可能性もあるのかも…。

● あなたの「おすすめ図書」をご紹介してみませんか？
町生涯学習センター図書室
☎096-234-2447(内線331)
✉klg110@town.kosa.lg.jp

Public Hall

町公民館からのお知らせと話題

公民館自主講座 平成27年度学習発表会

4月25日(土) 町生涯学習センターで、平成27年度「公民館自主講座学習発表会」を開催しました。

同発表会は、自主講座で1年間に取り組んだ学習の成果を発表することを目的に、町公民館が主催。19講座120人が参加しました。



▲1年間の学習の成果を発表する受講生の皆さん

ステージ発表では、さらびやかな衣装をまとった音楽

公民館主催講座のご案内

生け花教室

毎月第1・3水曜日午前10時開催



▲生け花教室の様子

生け花教室は、町農業研修センター「ろくじ館」で毎月第1・3水曜日の午前10時～11時に開催されています。

講師の華道家元池坊の村上諫さん(下豊内区)の指導の下、約20人が受講しています。

季節の花の自然美を器の中に眺める気持ちで生けるので、心を癒されながら楽しむことができます。村上さんのお手本を元に仕上げるので初心者でも安心です。ぜひ一度見学にいらしてください。



- 公民館講座や町民大学などに関するお申し込み・お問い合わせ先
町教育委員会公民館事務局
☎096-234-2447(内線321)
✉klg110@town.kosa.lg.jp



公民館主催講座 シニア世代の講座

5月20日(水) 町総合保健福祉センターで、主催講座「シニア世代の講座」を開催しました。

講師の佐藤優さん(益城町)の指導の下、受講生10人がそば打ち体験に挑戦しました。

そば打ちには、ソバ粉8割・強力粉2割の割合に水を加えて混ぜ合わせ、手早く表面がつるつるとなるまでこねます。丸めた生地を麺棒で厚さ1〜2ミリまで伸ばし、折りたたんで包丁で切って湯がけば出来上がりです。

試食した受講生たちは、めんの太さやゆで加減がそれぞれに違うことにそば打ちの奥深さを感じました。



▲佐藤さんの指導の下、そば生地を手早く伸ばす受講生

Human Rights

人権 ～心豊かに暮らすために～

●新教育長に聞く

「甲佐町の人権教育」について

今月号では、「甲佐町の人権教育」をテーマに、今年4月に町教育委員会教育長に就任した蔵田勇治教育長にお話を聞きました。

蔵田教育長は、体育教諭として教育の現場に立ち、人権教育にも尽力され、平成24年度には甲佐高校の校長に就任されました。

大学4年生の時、私は県の教員採用試験を受験しました。

2次試験で面接官に「同和問題の

解決には、何が必要だと思いますか」と質問され、「まず、教師自身が変わらなければならないと思います」と答えました。私が入権教育に真剣に向かい合った第一歩です。

あれから40年の歳月が過ぎましたが、差別事象はいまだにありません。むしろ、携帯電話・スマートフォン・SNSを介した陰湿ないじめなどが社会問題化してさえいます。私たち教師は、何をしてきたのだろうと自問する昨今です。

世界には、学ぶ機会を奪われた子どもたちもいます。世の理不尽を教育の力で無くす、それが私の夢です。



▲人権教育について自身の思いを語る蔵田教育長



- 人権に関するお問い合わせ先
町教育委員会社会教育課
☎096-234-2447(内線324)
✉klg110@town.kosa.lg.jp

